文蔵小通信

11月号

【文蔵小ホームページ】

南区文蔵 5-16-29　TEL:048－863－0721　FAX:048-836-1583

「 子ども達の成長を願って 」

校 長　丸山　謙一

先日の運動会は、爽やかな秋晴れの下、子どもたちの一生懸命に溢れた素晴らしい行事となりました。たくさんの練習に取り組み、友だちと協力してきた文蔵っ子が一堂に会し、多くの保護者や地域の皆様から温かな声援をいただいた、本当に特別な行事となりました。運動が得意な子もそうでない子も、みんなで一緒に練習を重ねてきました。練習から本番にかけて、全ての努力により、子どもたち一人ひとりが貴重な経験をして自分らしく成長することができました。保護者の皆様には、体調管理や体操着の洗濯等の配慮だけでなく、地域の方を含めて温かな声掛けをいただけました事に改めて感謝申し上げます。

実は、運動会の練習と並行して、１１月の音楽会に向けた練習も、同時に進めていました。特に高学年の子たちは、自分の種目だけでなく、それぞれの係の仕事も請け負っていました。準備の段階から本番の運営に至るまで、本当に一生懸命活動する姿は頼もしかったです。そんな忙しい中でも、休み時間を使って運動会の種目や音楽会の演奏を自主的に練習する子どもたちがたくさんいました。得意なことにも苦手なことにも友だちと一緒に取り組む文蔵っ子たちの、素直で真面目な姿を見ることができ、私にとっても大変有意義な時間となりました。この成長を、次は音楽会で披露してくれることを心の底から期待しています。

１１月は文蔵小読書まつりとして様々な取組を行います。本に親しみ、視野を広げたり知識を深めたりして、読書の楽しさを知り、本から得た感動を伝えたり共有したりすることで、豊かな心をはぐくむことをねらいとしています。教員のおすすめの本紹介では、私は「わらぐつの中の神様」の筆者である杉みき子さんの本を選びました。小学生時代に教科書に掲載された作品で、さらに同じ学区に住まわれており、学校に来て直接お話を聞くことができたことは、今でも思い出として残っています。杉さんの作品は、地元新潟の冬を題材にしており、厳しい環境の中で育まれた人の温かさを教えてくれる素敵な作品です。子どもたちにも「相手を思う」気持ちの大切さを感じてもらい、自分らしい人生を歩む中で、その心を大切に育んでいってほしいと願っています。

ぜひ、ご家庭でも本を通して、豊かな心を育む機会にしていただければ幸いです。

２学期も折り返しを迎えました。子どもたちが安心・安全に過ごしていけるよう保護者や地域の皆様のお力をお借りしながら、教職員一丸となって精一杯取り組んでまいります。